

福岡県民の ペット飼育事情

福岡県居住者の「ペット飼育」に関する調査

2024年10月

1. 調査方法

当社アンケートモニター「コムネット」登録者に対するインターネット調査

2. 調査対象

福岡県在住の20歳～79歳の男女

3. 調査時期

2024年8月2日（金）～8月9日（金）

4. 調査規模

430サンプル

【標本構成】

■性	件数	構成比(%)
男性	168	39.1
女性	262	60.9
全体	430	100.0

■年代	件数	構成比(%)
20代	6	1.4
30代	64	14.9
40代	86	20.0
50代	98	22.8
60代	113	26.3
70代	63	14.7
全体	430	100.0

■居住地	件数	構成比(%)
福岡市	227	52.8
福岡市以外都市圏	99	23.0
その他福岡県	104	24.2
全体	430	100.0

■職業	件数	構成比(%)
会社員	112	26.0
公務員	8	1.9
団体職員・病院勤務	13	3.0
経営者・会社役員	10	2.3
派遣社員・契約社員	29	6.7
商工自営	19	4.4
農林漁業	0	0.0
自由業	8	1.9
学生	3	0.7
パート・アルバイト	73	17.0
専業主婦(主夫)	92	21.4
無職	62	14.4
その他	1	0.2
全体	430	100.0

■ライフステージ	件数	構成比(%)
独身(離死別含む)	109	25.3
既婚で末子に小学生以下の子ども	66	15.3
既婚で末子に中学生以上の子ども	51	11.9
既婚(子育て終了)	149	34.7
既婚で子どもなし	55	12.8
全体	430	100.0

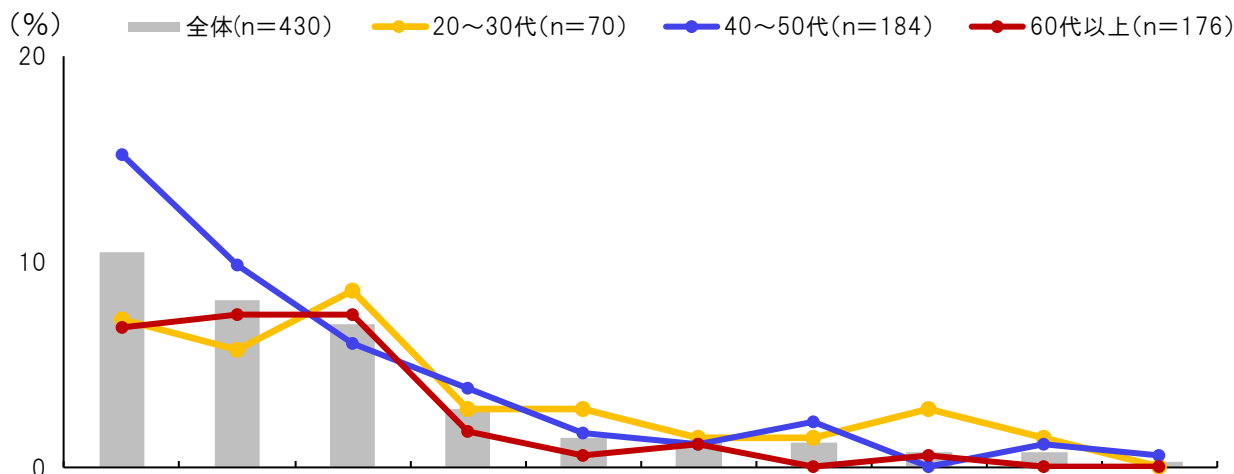
■世帯年収(*学生除く)	件数	構成比(%)
200万円未満	37	8.6
200～300万円未満	61	14.2
300～400万円未満	46	10.7
400～500万円未満	45	10.5
500～600万円未満	45	10.5
600～700万円未満	32	7.4
700～800万円未満	29	6.7
800～900万円未満	12	2.8
900～1000万円未満	17	4.0
1000～1500万円未満	21	4.9
1500万円以上	6	1.4
わからない	79	18.4
全体	430	100.0

【報告書の見方】

- ・本文及び図中に示した調査結果の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合や合計値に誤差が生じる場合がある。
- ・複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- ・報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

- ペットの飼育率は27.4%で、飼育種類は1位「犬」、2位「猫」、3位「魚類」である。
- 40～50代の飼育率が高く、とくに「犬」の飼育率が高い。
- 20～30代と60代以上は「関心がない」の割合が約5割を占める。

◆ペット飼育状況（複数回答）



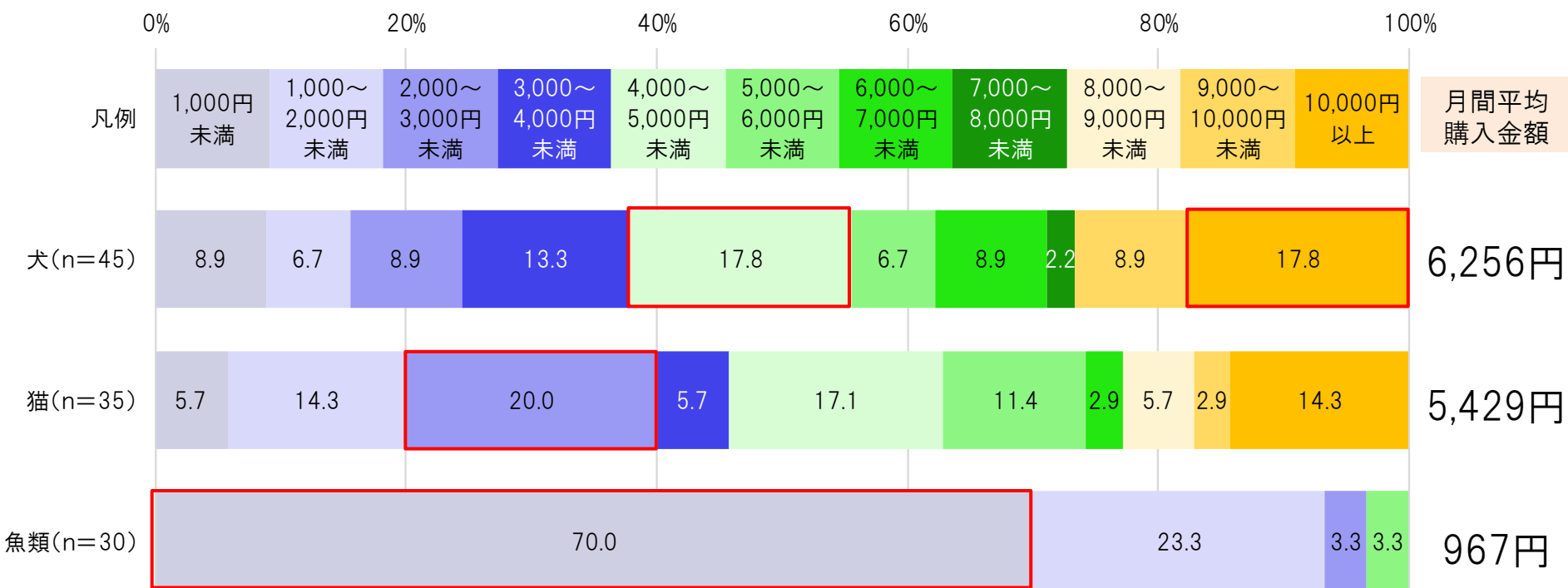
		調査数	犬	猫	魚類	鳥類	うさぎ	爬虫類	昆虫類	ねずみ類	両生類	その他	飼育したい気持ちはあるが、現在は飼育していない	飼育したいと思わない・関心がない	ペット飼育率
全体		430	10.5	8.1	7.0	2.8	1.4	1.2	1.2	0.7	0.7	0.2	32.6	40.0	27.4
年代別	20～30代	70	7.1	5.7	8.6	2.9	2.9	1.4	1.4	2.9	1.4	0.0	31.4	48.6	20.0
	40～50代	184	15.2	9.8	6.0	3.8	1.6	1.1	2.2	0.0	1.1	0.5	36.4	29.9	33.7
	60代以上	176	6.8	7.4	7.4	1.7	0.6	1.1	0.0	0.6	0.0	0.0	29.0	47.2	23.9

* ペット飼育率：「全体」-「飼育したい気持ちはあるが、現在は飼育していない」-「飼育したいと思わない・関心がない」

2. 1か月間のペット支出～商品購入費～

- 1か月間の商品購入費平均金額は犬が「6,256円」と一番高く、年間で換算すると猫よりも約1万円、魚類よりも約6.3万円高い。
- 犬は「4,000～5,000円未満」「1万円以上」、猫は「2,000～3,000円未満」の割合が最も高く、魚類は「1,000円未満」が圧倒的に高い。

◆ペット関連の1か月間の商品購入費（単一回答）

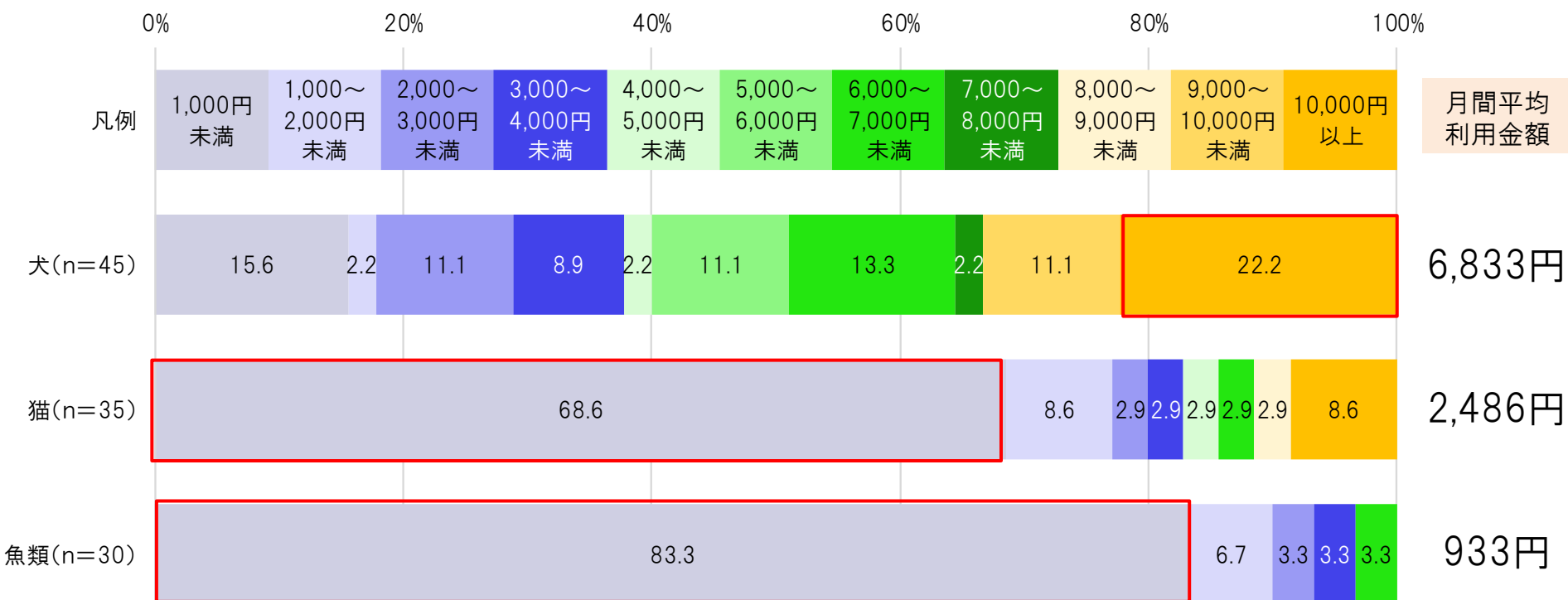


* 平均金額：「1,000円未満」= 500、「1,000～2,000円未満」= 1,500、「2,000～3,000円未満」= 2,500、「3,000～4,000円未満」= 3,500、「4,000～5,000円未満」= 4,500、「5,000～6,000円未満」= 5,500、「6,000～7,000円未満」= 6,500、「7,000～8,000円未満」= 7,500、「8,000～9,000円未満」= 8,500、「9,000～10,000円未満」= 9,500、「10,000円以上」= 15,000として加重平均値を算出

3. 1か月間のペット支出～サービス利用費～

- 1か月間のサービス利用費平均金額は犬が「6,833円」と一番高く、年間で換算すると猫よりも約5.2万円、魚類よりも約7万円高い。
- 犬は「1万円以上」の割合が高く、平均金額は商品購入費平均金額を超え、猫の2倍以上に及ぶ。

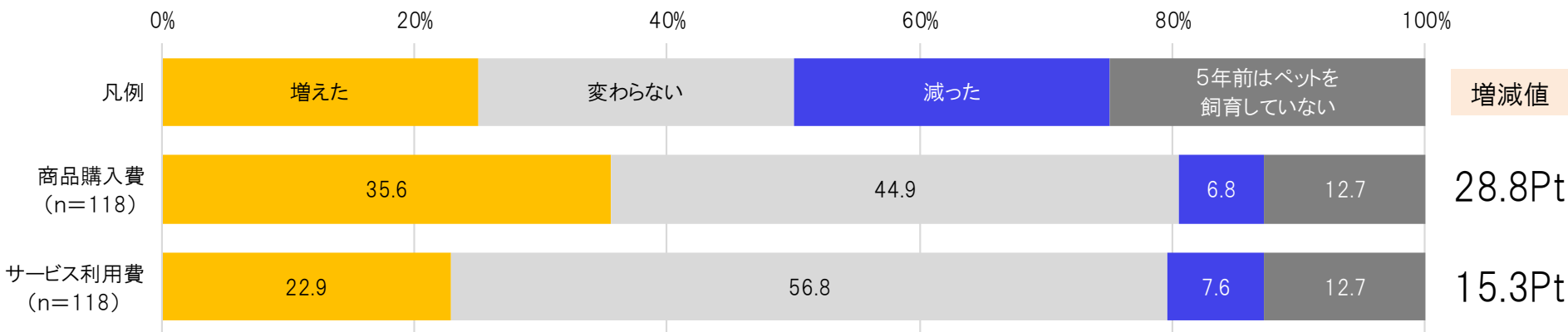
◆ペット関連の1か月間のサービス利用費（単一回答）



* 平均金額：「1,000円未満」= 500、「1,000～2,000円未満」= 1,500、「2,000～3,000円未満」= 2,500、「3,000～4,000円未満」= 3,500、「4,000～5,000円未満」= 4,500、「5,000～6,000円未満」= 5,500、「6,000～7,000円未満」= 6,500、「7,000～8,000円未満」= 7,500、「8,000～9,000円未満」= 8,500、「9,000～10,000円未満」= 9,500、「10,000円以上」= 15,000として加重平均値を算出

- 5年前と比較したペット関連支出の増減値は【商品購入費】が28.8Pt、【サービス利用費】が15.3Ptと、どちらも「増えた」の割合が圧倒的に高い。
- 特に犬飼育者は【商品購入費】も【サービス利用費】ともに「増えた」の割合が高い。

◆ 5年前と比較した支出状況（単一回答）



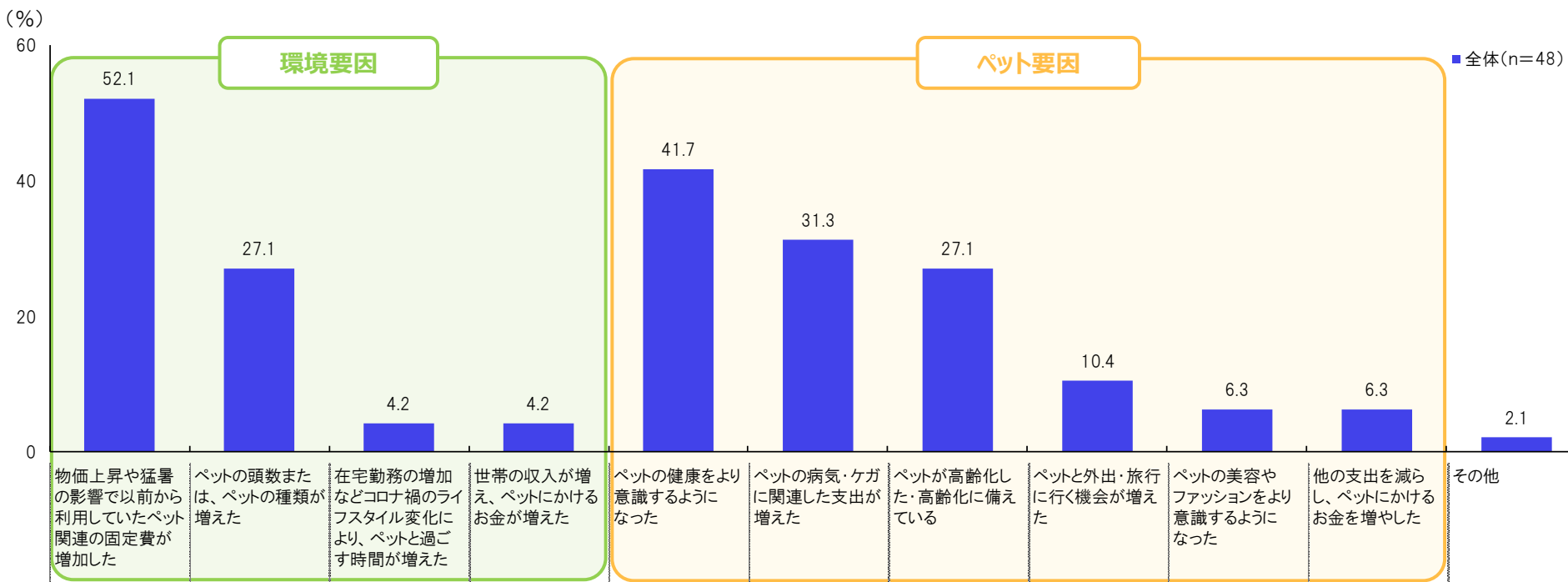
	調査数	増えた	変わらない	減った	5年前はペットを飼育していない
全体	118	35.6	44.9	6.8	12.7
飼育種別	犬	42.2	33.3	8.9	15.6
	猫	48.6	37.1	5.7	8.6
	魚類	20.0	56.7	6.7	16.7

	調査数	増えた	変わらない	減った	5年前はペットを飼育していない
全体	118	22.9	56.8	7.6	12.7
飼育種別	犬	46.7	33.3	4.4	15.6
	猫	14.3	60.0	17.1	8.6
	魚類	20.0	60.0	3.3	16.7

* 増減値：「増えた」-「減った」

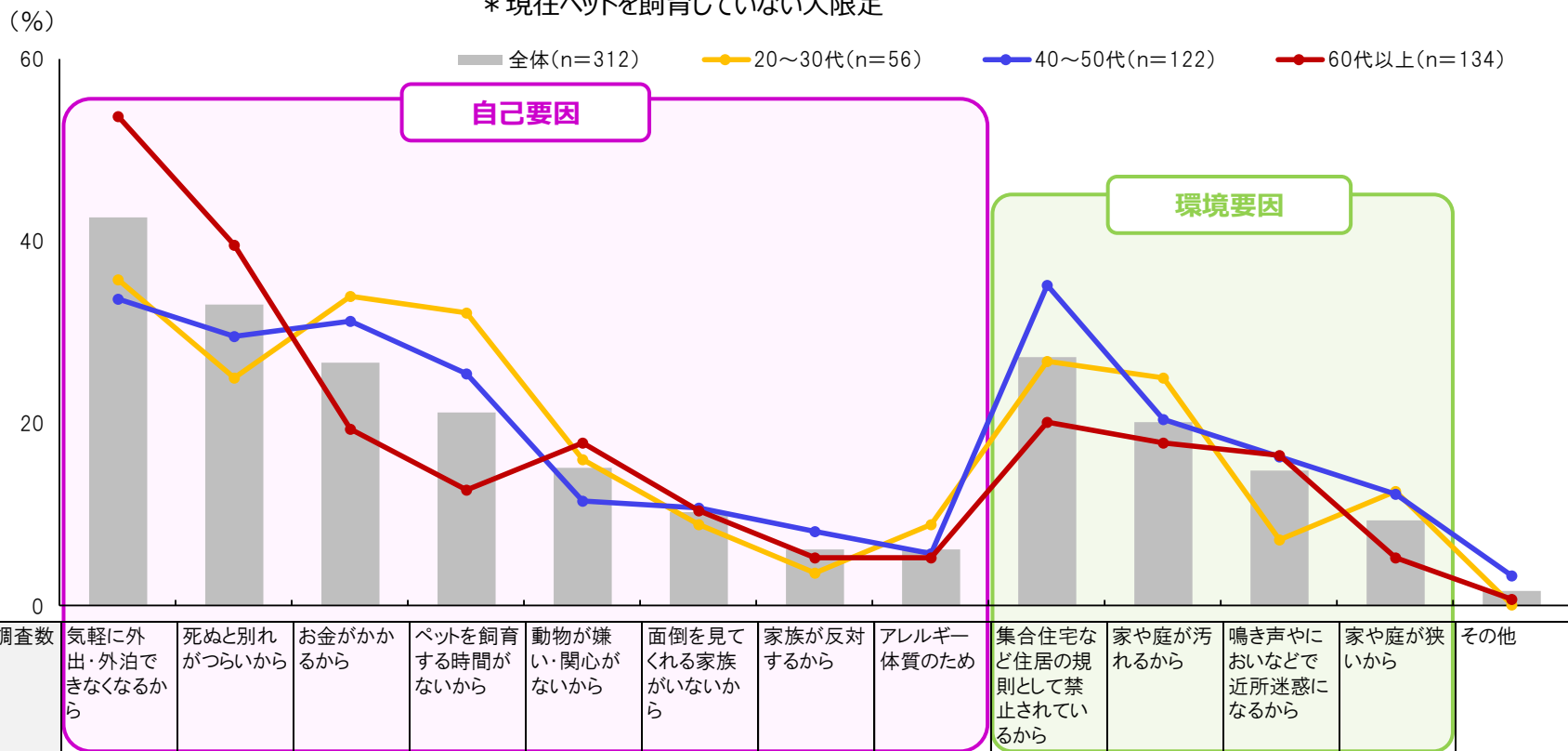
- 支出増の要因 1位は「物価高」、2位は「ペットの健康」、3位は「ペットの病気やケガ」である。昨今の物価高はペット飼育者にも影響を与えていることがうかがえる。

◆ 支出増加の要因（複数回答）
 * 前問で「増えた」と回答した人限定



- ペットを飼育していない理由 1 位は「気軽に外出・外泊ができない」の割合が最も高く42.6%、2 位は「死ぬと別れがづらい」、3 位は「住居の規則で禁止されている」である。性別での差はほとんどない。
- 20～30代は「時間がない」、60代以上で「気軽に外出・外泊ができない」の割合が他の年代よりも高く、50代以下で「お金がかかる」の割合が高い。

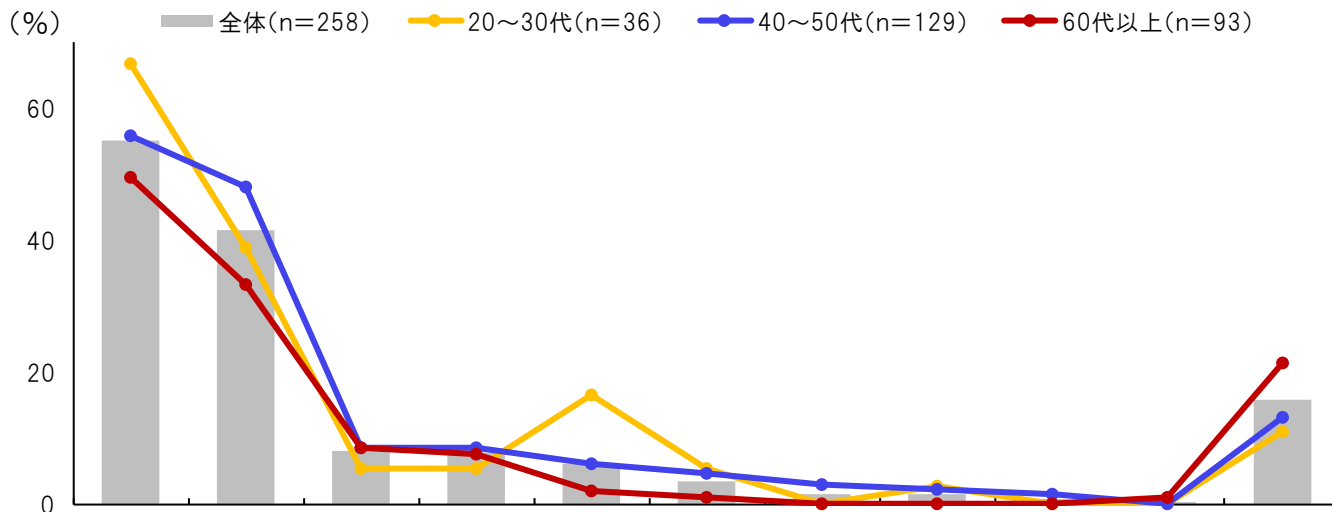
◆ペットを飼育していない理由（複数回答）
* 現在ペットを飼育していない人限定



* 網掛け：40%以上は濃いピンク、25%以上は薄いピンク

- 今後飼育してみたいペット 1位は「犬」、2位は「猫」、3位は「魚類」と現在飼育しているペットの順位と同等である。
- 女性は男性に比べ「猫」の飼育意向が高い。
- 20～30代は「ねずみ類」、40～50代で「猫」の割合が他の年代よりも高い。

◆ 今後飼育してみたいペット（複数回答）
 * Q1「飼育したいと思わない・関心がない」回答者以外



		調査数	犬	猫	魚類	鳥類	ねずみ類	うさぎ	両生類	昆虫類	爬虫類	その他	飼育してみたい動物はいない
全体		258	55.0	41.5	8.1	7.8	6.2	3.5	1.6	1.6	0.8	0.4	15.9
性別	男性	95	57.9	34.7	9.5	7.4	7.4	1.1	2.1	1.1	2.1	0.0	16.8
	女性	163	53.4	45.4	7.4	8.0	5.5	4.9	1.2	1.8	0.0	0.6	15.3
年代別	20～30代	36	66.7	38.9	5.6	5.6	16.7	5.6	0.0	2.8	0.0	0.0	11.1
	40～50代	129	55.8	48.1	8.5	8.5	6.2	4.7	3.1	2.3	1.6	0.0	13.2
	60代以上	93	49.5	33.3	8.6	7.5	2.2	1.1	0.0	0.0	0.0	1.1	21.5

マーケティングリサーチからコンサルティングまで 福岡・九州の生活者マーケティングは、株式会社ジーコム

1986年の創業以来、35年以上福岡・九州で
「マーケティング・リサーチ」と「ビジネスコンサルティング」の専門会社として、
顧客視点に基づく科学的なアプローチによつて的確な課題解決策を導き出し、
マーケティングサポートを行っています。

発行元：株式会社ジーコム

福岡市中央区天神4-1-1 第7明星ビル7F

TEL 092-761-0221 FAX 092-761-0228

<https://www.gcom-net.co.jp/>

inq@gcom-net.co.jp